

# 社協 なると

社会福祉協議会広報誌 第9号

発行／社会福祉法人 鳴門市社会福祉協議会  
〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜30番地の9  
老人福祉センター2F  
TEL:088-685-7170 FAX:088-686-4059



熊本県嘉島町 災害ボランティアセンターで  
=2面に活動報告



日本財団 外海陽子総務チームリーダーより  
多智花会長へ目録贈呈 =2面に詳細



「大麻福祉の町」岡本勝秀理事長より寄付金目録の贈呈



応急手当訓練用人形、AEDトレーナー機

## 主な 内 容

- ▶災害用備蓄品の贈呈について ..... ②
- ▶平成28年熊本地震災害ボランティア活動報告 ..... ②
- ▶平成27年度事業報告及び収支決算報告 ..... ③
- ▶平成28年度事業計画及び収支予算 ..... ④
- ▶鳴門市民生委員児童委員協議会、鳴門市老人クラブ連合会総会 ..... ⑤
- ▶鳴門市シルバー大学校入学式 ..... ⑤
- ▶地区社会福祉協議会活動紹介  
黒崎地区社会福祉協議会、鳴門西地区社会福祉協議会 ..... ⑥
- ▶共同募金報告・お礼、「地域福祉推進の取り組み」について ..... ⑦
- ▶社会福祉協議会からのお知らせ ..... ⑧

## 災害用備蓄品の贈呈について

平成28年熊本地震災害ボランティア活動報告

地域福祉係 宮本 正人

平成28年4月23日（土）、建て替え工事を進めていたボートレース鳴門の新装なつたスタンドのプレオープニングイベントが開催され、日本財団から鳴門市社会福祉協議会に2000万円相当の災害用備蓄品や機材の目録が贈呈されました。

これは、ボートレースの売り上げを財源に公益活動を推進している日本財団が、東日本大震災を機に、地域の防災機能向上のために始めた取り組みの一環で、地震や豪雨の際に住民の避難や救援、避難所運営で使用する機材や備蓄品を配備することによって地域に役立ててもらおうとするものです。今回、鳴門市が全国で4例目となります。

目録の内訳は、毛布6780枚、AEDトランジーノ2機、応急手当訓練用人形2体となつております。オープニングイベント会場には、支援物品が展示され、日本財團総務チームリーダーの外海陽子氏より鳴門市社会福祉協議会 多智花会長に目録が手渡されました。

今後、年内を目途に、支援物品が納入され、ボートレース鳴門内の備蓄倉庫で維持管理され、大規模災害発生時には、市民ために活用されることが期待されています。

この度の地震は東日本大震災と比べ、津波被害もなく、お亡くなりになられた方も少ないと、何となく被害が小さいようなイメージを受けてしまいがちですが、実情は未だ多くの被災したお宅が手付かずのままであります。熊本市・益城町などとは逆に、あまり報道されていない被災地にはボラン

ティアさんの数が足りていらないように感じました。また、活動中に被災された方とお話をさせていたいた際には、「どうすれば良いか考えられない」とおっしゃつておられ、まだまだ復興には時間が掛かると思いました。また、地域の民生委員さんの手助けを受けながら活動させていただいたお宅もありました。そのような状況の中でも、「わざわざ徳島県からボランティアに来てくれてありがとうございます。休憩してな」と逆に気を遣われ恐縮しました。

災害ボランティアセンターは、被災地の人々のニーズ（必要としていること）にボランティアの力や想いをつなぐ拠点です。設置・運営の中核は嘉島町社協・県外社協の職員さん（徳島県社協含む）が協力して運営していました。

センターからの依頼で、2日間で5世帯の支援に入らせていただきました。どの世帯も要援護者世帯で、家屋の危険度判定も終わっていないお宅もありました。そこで、主に庭先の瓦などの片付け・家屋からの家財道具の運び出し・集積場への運搬などをさせていただきました。

嘉島町から徳島への帰りに、特に甚大な被害を受けた南阿蘇村を視察させていただきました。集落には住民の方は誰もおらず、家やアパートの一階部分がごとく潰れ、そのままの状態で放置されていました。「この集落は恐らく誰も戻らない」とのお話でした。

最後に、被災地の皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

# ▶平成27年度 事業報告

平成28年5月26日(木)、市老人福祉センター2階(市社協)会議室において理事会が、市勤労青少年ホーム2階軽運動室において評議員会が開催され、平成27年度の事業報告と決算が承認されました。

## ▶ 重点的な取り組み

1. 居宅介護等事業を通じた新規事業の推進  
介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)、産前・産後ヘルパー派遣事業モデル事業の実施
2. 基幹型地域包括支援センターの設置と事業推進  
地域ケア会議、自立支援ケア会議、総合相談支援事業、もの忘れ相談、介護者家族の会などの活動推進
3. 災害ボランティアセンター活動に係る研修参加や早朝参集訓練などの実施
4. 収益事業の一部の終了と次年度体制整備、ボートレース鳴門連携事業の準備

### 1. 法人運営事業

役員会の開催、職員研修会の開催、各会議出席、社協の総合相談支援対応力向上事業など

### 2. 地域福祉推進事業

地区社会福祉協議会、社会福祉団体の育成、民生委員活動事業、寿賀(100歳)、福祉協力校指定事業、給食サービス事業、知的障害児(者)体験学習会、リフト付きワゴン車管理運営事業、法律相談、市社協グラウンド・ゴルフ大会開催など

### 3. 広報啓発事業

市社会福祉大会の開催、県社会福祉大会に参加、広報誌「社協なると」の発行、ホームページ新設

### 4. ボランティアセンター事業

ボランティアセンター預託・払出し、車いす貸出、車いす講習など

### 5. 共同募金配分事業

可能世帯調査、街頭募金の実施など

### 6. 居宅介護等事業

訪問介護・居宅介護支援事業、新規事業研修など

### 7. 基幹型地域包括支援センター事業

地域包括ケア体制構築、各種取り組み着手・推進

### 8. 福祉サービス利用援助事業

(日常生活自立支援事業)  
相談受付～契約事務、契約者への実際の援助など

### 9. 生活福祉資金貸付事業

### 10. 心配ごと相談事業

### 11. 県シルバー大学校鳴門校管理運営事業

ICT・食品加工・中国語コース

### 12. シルバー事業

趣味の教室、市うずしお運動会、GG大会など

### 13. 福祉金庫貸付事業

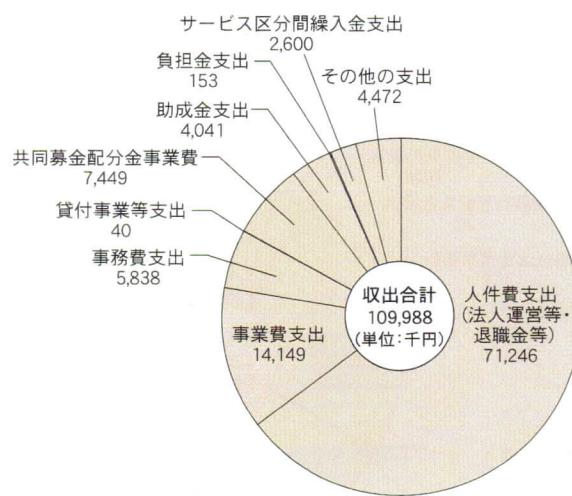
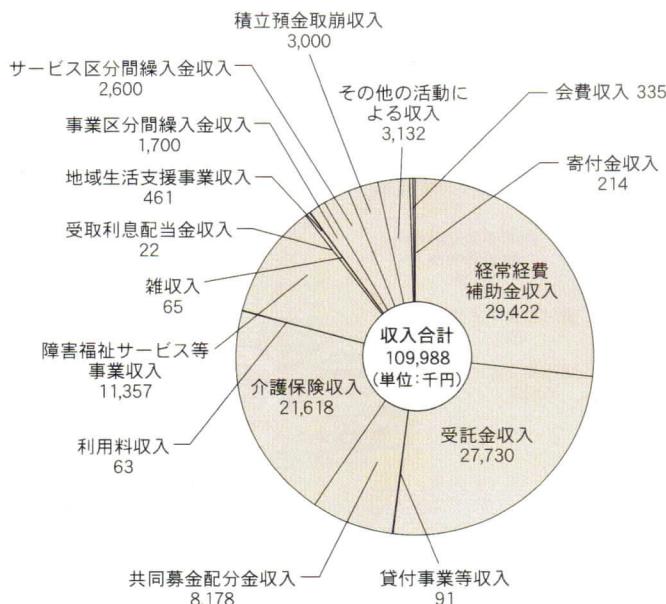
### 14. 収益事業

物品販売、自動販売機設置

### 15. 各団体事務局設置活動

市地区社会福祉協議会会长会、市老人クラブ連合会、市民生委員児童委員協議会、市ボランティア連絡協議会、市手をつなぐ育成会など

# ▶平成27年度 収支決算



# ▶平成28年度 事業計画

平成28年3月23日(水)、市老人福祉センター2階(市社協)会議室において理事会が、市勤労青少年ホーム2階軽運動室において評議員会が開催され、平成28年度事業計画及び予算が決定しました。

## 住民参加の福祉のまちづくりを推進する ～健康で安心して暮らせる福祉のまち「鳴門」づくり～

鳴門市社会福祉協議会（社協）は、今後も引き続き市民主体の活動原則を忘れず、地域福祉の推進を図り、地域社会に貢献すること、地域住民に信頼され必要とされることが、社協の使命であると認識し、市民や行政と協働による「健康で安心して暮らせる福祉のまち「鳴門」づくり」に向け、市民主体の活動の推進に努めます。

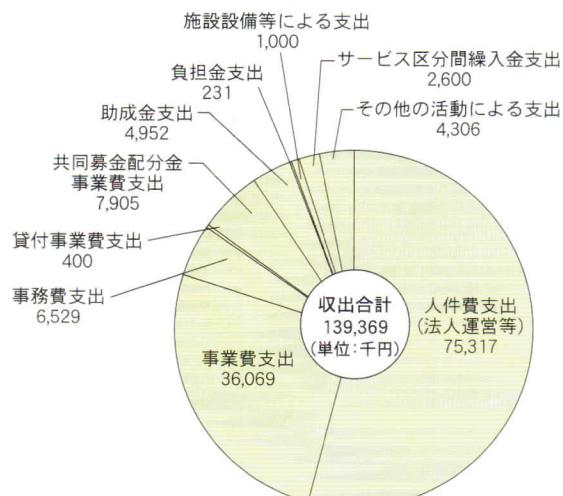
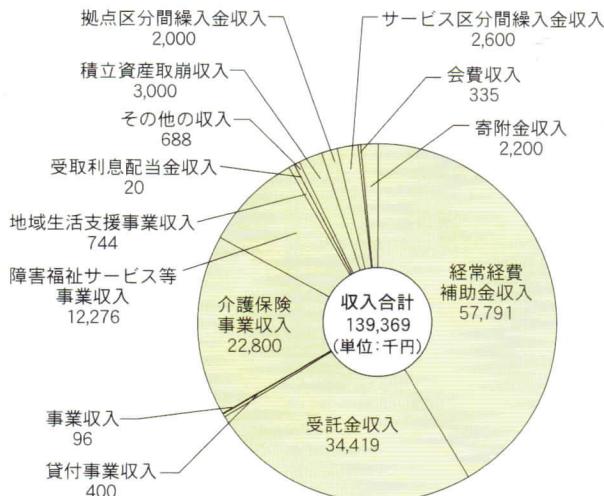
### 事業項目

- 1) 法人運営事業
- 2) 地域福祉推進事業
- 3) 広報啓発事業
- 4) ボランティアセンター事業
- 5) 共同募金配分事業
- 6) 居宅介護等事業
- 7) 基幹型地域包括支援センター事業
- 8) 福祉サービス利用援助事業
- 9) 生活福祉資金貸付事業
- 10) 心配ごと相談事業
- 11) 県シルバー大学校鳴門校管理運営事業
- 12) シルバー事業
- 13) 福祉金庫貸付事業
- 14) 収益事業
- 15) 団体等の活動支援・事業協力

### 重点的な取り組み

- ① 基幹型地域包括支援センター事業の推進  
地域型地域包括支援センターの機能強化・支援、総合相談支援事業、権利擁護事業などの推進、地域包括ケア体制の構築、認知症初期集中支援チーム活動開始、地域ケア会議・自立支援ケア会議取り組み強化等
- ② 居宅介護等事業の拡充  
介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）開始  
産前・産後ヘルパー派遣事業拡充
- ③ 地域福祉計画（活動）計画の一体的策定合同事務局会議、地域福祉研修会開催、市民会議創設、（公）さわやか福祉財団との連携、徳島大学共同研究
- ④ 広報活動の充実、ホームページの活用
- ⑤ 日本財団による防災備蓄品整備助成
- ⑥ 収益事業推進（ポートレース鳴門駐車場自販機）
- ⑦ 社会福祉法改正に伴う定款変更、役員体制整備など

# ▶平成28年度 収支予算



## 「大麻福祉の町」より 寄付金贈呈

市長による「鳴門市政について」の研修が行われました。

平成28年6月20日（月）、「大麻福祉の町」より、収益金の一部が鳴門市社会福祉協議会に寄付されました。

これは、「大麻福祉の町」が、毎年4月29日に開催している“草の実まつり”での収益金の一部で、岡本勝秀理事長から、鳴門市社会福祉協議会 多智花会長に寄付金40万円の目録が手渡されました。

## 老人クラブ連合会総会開催

平成28年5月17日（火）、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマに128名の出席のもと、第60回鳴門市老人クラブ連合会総会が開催されました。総会に先立ち式典が行われ、

27名の会員が老人クラブ活動功労賞を受賞され、小林弘明会長より表彰状と記念品が手渡されました。

この後小林弘明会長の挨拶に続き、鳴門市長 泉理彦様、鳴門市議会副議長 大石美智子様はじめご来賓の方々よりご祝辞をいただきました。式典終了後総会に移り、平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画・予算案について審議が行われ、出席した会員の承認が得られました。

入学式終了後早速、泉学校長の第1回講義が行われました。式では学校長の泉理彦市長より、「これまで蓄積してきた知識を生かし、地域社会に貢献してほしい、また、学習をきっかけに、新たな趣味や生きがいを見つけていただきたい」との式辞がありました。また、来賓の市議会議長・東正昇様からは、「身体に留意し、無事卒業し地域での活躍に生かしてほしい」とのご祝辞をいただきました。

## 民生委員児童委員協議会 総会開催

平成28年5月24日（火）、鳴門市老人福祉センターにおいて、平成28年度鳴門市民生委員児童委員協議会総会が開催されました。

松本久和子会長の挨拶に続き、鳴門市議会議長 東正昇様はじめご来賓の方々よりご祝辞をいただきました。

この後、平成27年度事業報告・決算報告・監査報告及び平成28年度事業計画（案）・予算（案）について審議が行われ、出席した民生委員・児童委員の承認が得られました。議事終了後には、泉鳴門

## 鳴門市シルバー大学校開校

平成28年6月21日（火）、鳴門市シルバー大学校の入学式が行われ、106名の学生が入学しました



【第1回の講義を行う泉理彦学校長】

## 地区社協活動紹介 黒崎地区社会福祉協議会

### 「黒崎地区の防災活動」について 黒崎地区社会福祉協議会会长 秋岡 芳郎

今年4月14日、16日に発生した熊本地震の被害状況を目のあたりにして、改めて防災意識を高める必要を感じました。そこで、黒崎地区の防災への取り組みを紹介します。

黒崎地区は、撫養町内で一番早く自主防災会を立ち上げて、約300人の防災訓練を実施しました。社協・自治振興会・PTA・婦人会・老人会・青年団など地域すべての団体のバックアップによります。そして前回述べました「黒崎っ子花まつり」で炊き出し・避難所訓練をしております。また他にも、毎年違う企画で防災訓練・学習を行っています。



【消火器訓練】

昨年は、5月の鳴門市チャレンジデーにおいて、津波避難場所になっています「塩釜神社」と「宇佐八幡神社」の清掃活動をしました。また、11月1日、黒崎小学校・幼稚園の日曜参観日に併せて、鳴門市消防本部・黒崎消防分団の協力のもと、教室で今までの災害状況の写真展示、体育館で徳島県防災センターの方を講師に“南海トラフ巨大地震に備えて”の講演があり、ボイイスカウトによる“災害に役立つロープワーク”的講習、校庭では消火器訓練や煙避難体験などに、小学生・幼稚園児と保護者さらに自主防災会と地域の人々が参加しました。さらに11月8日、防災研修として、北島町にある「徳島県防災センター」へ出向き、体験学習を実施しました。地域が一体となって、顔なじみとなり、いざという時に備えることが大事だと思います。



【徳島県防災センターでの体験学習】

## 地区社協活動紹介 鳴門西地区社会福祉協議会

### 鳴門西地区社会福祉協議会会长 橋本 国勝

鳴門西地区（高島・三ツ石）は鳴門市の中で唯一の人口増加地区であります。昭和36年に小鳴門海峡に初めて小鳴門橋が開通、続いて37年後の平成10年に小鳴門大橋が開通して人口の流入が進み、創立35周年を迎えた鳴門教育大学や年々移住が増え住民の増加で新興住宅地となり、ウチノ海総合公園など生活環境に恵まれた住みやすい地域となっています。



【ひな祭り お茶の接待】

それに伴い、保育所・幼稚園の園児や小・中学校の児童生徒数も増え、子育て支援や子供の健全育成とともに、高齢者の生活支援事業など社会福祉協議会の役割は大きなものがあり、自治振興会活動とともに地域コミュニティの核として活動しています。特に、社会福祉協議会は地域住民の交流親睦を図るための事業として、夏祭り・公民館祭りや左義長・ひな祭り・端午の節句などの伝統文化の継承事業を行い、高齢者の生活支援・介護予防・健康増進のため、年末の独居高齢者訪問やグラウンドゴルフ大会・歩け歩け運動などを実施、住民それぞれが自分達の町を明るく住みよい街にするためのボランティア活動に積極的に参加しています。

「安全で美しく、住みよい町づくり」をめざし、住んでよかった、住み続けたいまちづくりをスローガンに自治振興会と社会福祉協議会ではたゆまぬ活動を続けております。

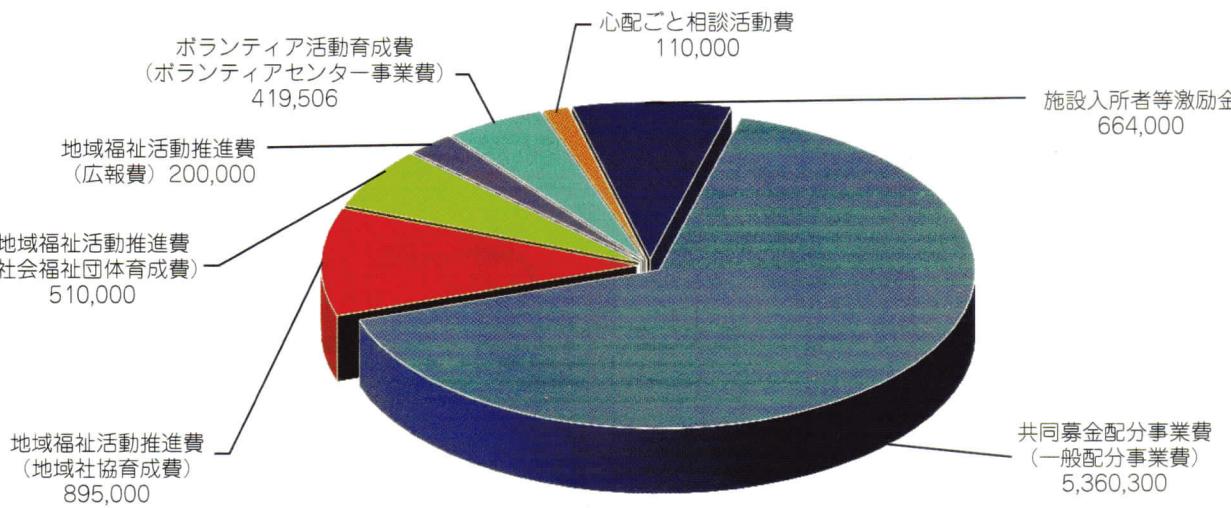
## 赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました



平成27年度共同募金運動につきましては、多くの皆様のご支援、並びに関係各位のご協力をいただきありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

今後とも共同募金運動にご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、ご協力いただいた募金はすべて徳島県共同募金会に送金され、あらためて鳴門市社会福祉協議会の福祉活動事業に配分されました。「実績額、配分金、配分金の内訳」は下記のとおりとなっております。

**実績額:11,947,211 配分金:8,158,806円 共同募金は、わたしたちの街で役立てられる募金です**



## 地域福祉推進の取り組み

事務局長 下地 茂

鳴門市と鳴門市社会福祉協議会は、地域福祉計画・地域福祉活動計画を一体的に策定する取り組みに着手しました。

計画は、市民の尊厳が保持されつつ、継続して地域で自立した生活をおくことができるような包括的な支援・サービスの提供体制である「地域包括ケアシステム」の構築を図るとともに、鳴門市自治基本条例に基づいた「市民が主役のまちづくり」と「自助・互助・共助・公助」の果たす役割の明確化を目指します。

策定にあたっては、地域福祉を身近に担うことが期待される市民等の方に「市民会議」に参画していただき、研修や座談会などを通じて計画素案作りの段階から関わっていただきたいと考えています。

このたび、計画策定の意義や取り組む手法などについて次の通り「地域福祉講演会」を開催しますので、多くの皆様に是非ご聴講いただきますようお願いします。

### 第1回 鳴門市地域福祉講演会

**「地域の支え合い活動を広げるために」**  
～みんなで創る新しい支え合い・助け合い社会～

日 時 平成28年8月6日(土)  
13:30～15:30(開場13:00)

会 場 うずしお会館2階 第1会議室  
撫養町南浜字東浜165-10 TEL:685-2992

參 加 費 無 料 (定員300名)  
申込みは不要ですので、お気軽にご参加下さい。  
※手話通訳あります。

地域福祉講演会は全2回の開催で、第2回は9月11日(日)に開催いたします。

## 無料法律相談

- 相談日時:毎月第二水曜日 13時~15時
- 相談場所:旧教育委員会棟(撫養町大桑島字瀬岩浜)  
社会福祉協議会 1階相談室
- 弁護士:うずしお法律事務所 瀧 誠司 弁護士

★秘密は厳守します!

鳴門市心配ごと相談所に来所された方で、法律相談を希望された方が対象です。(予約制)

※お問い合わせ

鳴門市社会福祉協議会 ☎ 685-7170

## 平成28年熊本地震災害義援金に ご協力ありがとうございました

熊本地震により被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

熊本地震発生後に市民の皆様・各種団体等からお預かりした義援金を集計いたしましたので、下記のとおりご報告いたします。

お預かりした義援金は、平成28年6月21日に熊本県共同募金会に送金いたしました。

【集計期日】

平成28年4月22日~平成28年6月17日

【義援金総額】

1,158,958円

【送付先】

熊本県共同募金会指定の口座

## 事務所移転のお知らせ

平成28年6月27日より社会福祉協議会は、老人福祉センター耐震化工事のため、事務所を下記の住所に移転をして業務を行っております。工事期間は平成29年2月28日までとなっております。

住所:鳴門市撫養町大桑島字瀬岩浜8-2(旧教育委員会棟) Tel:088-685-7170

スーパードラッグ  
コスモス



## 鳴門市心配ごと相談所

- 相談日時:毎週金曜日 10時~15時
- 相談場所:旧教育委員会棟(撫養町大桑島字瀬岩浜)  
社会福祉協議会 1階相談室
- 相談員:福居士郎、松本久和子、永井多美子、吉成真佐人、鍋島明子、淀 吉弘
- 財産・家族・離婚問題など、あらゆる心配ごと・悩みごとの相談に応じています。費用は無料です。  
お電話でのご相談も受け付けておりますので、ご利用下さい。

★秘密は厳守します!

※お問い合わせ

鳴門市社会福祉協議会 ☎ 685-7170

## 介護でお困りの方、 ご相談ください

介護経験のある民生委員の  
有志がお手伝いします。

無料  
お気軽におどうぞ!

**「介護者家族」のつどい**

気分転換しませんか。  
認知症など介護が必要な高齢者は  
どんどん増えています。  
介護疲れや不安を感じている方、  
ひとりで抱え込み、おしゃべり  
しながら思いを吐き出しましょう。  
同じ経験をしている方との交流や、  
介護を取り巻く制度など、いろいろな  
情報交換も行いませんか?  
きっと、心が  
軽くなりますよ。

毎月第3金曜日  
午後1時から3時  
場所  
介護予防・多世代交流サロン  
(林崎保育所内)

## 「定期相談会」

こんなことって仕方がない、  
一緒にいるとイライラする、  
「疲れた」…こんな風に思うのは  
特別なことではありません。  
責任感の強い方や優しい方は、特に  
こう感じてしまうことが多いのではないか?  
そんな時、介護の経験がある人などに  
聞いてもらうと気持ちの  
整理がつきませんか?  
どんな小さなことでも、  
お話をお聞きします。  
お気軽にお越しください。

\*こちらからの訪問も可能です。  
\*時間などはご相談に応じます。  
日時  
毎月第2・4火曜日  
午前10時から午後3時  
場所  
鳴門市ボランティアセンター  
(鳴門市老人福祉センター1階)

お問い合わせ先 基幹型地域包括支援センター ☎ 615-1417 | 鳴門市長寿介護課 ☎ 684-1176

マルナカパワーシティ

← 市役所方面